

市交際費の支出状況

平成29年5月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分 累計	3 5	20,000 41,200
見舞い	今月分 累計	2 2	20,000 20,000
御祝	今月分 累計	6 12	20,400 39,600
賛助	今月分 累計	0 0	0 0
激励金	今月分 累計	0 0	0 0
接遇	今月分 累計	1 2	1,120 4,980
会費	今月分 累計	3 10	12,000 38,000
その他	今月分 累計	0 2	0 6,800
合計	今月分 累計	15 33	73,520 150,580

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

問い合わせ

総務課 秘書係
☎75-2115

「どこの人」より 「どんな人」

地域で行われた清掃活動に参加しました。顔なじみの人、久しぶりの人、最近、新しい住宅も建ち並び、初めてお会いする人もいました。そのうち、どこからともなく世間話が聞こえてきました。健康状態のこと、家庭の中のこと、農作業のことなどで会話が弾みます。そうした中でひとつ気になることがありました。知人の息子さんが、今度結婚するという話題になった時に、そこに居合わせた人たちは、相手がどこの人なのか、ご両親は何の仕事をしているのか、親と同居はするのか、などを尋ね始めたのです。息子さんのパートナーになる人は、どういう人なのか気になるようです。しかし、

tomon i kiru

質問している内容は、その人自身のことよりも、家柄や職業、財産など、世間体でした。こうした世間の人に対する対面や、「みえ」にこだわりすぎて、親や周囲が結婚を反対し、破談になるケースもあります。これから一緒に生きていくと決めた二人を応援しているつもりが、こうした世間体によつて結婚を妨げてしまうとしたら、それは基本的人権の侵害です。大切なのは、その人が「どこの人か」ではなく、「どんな人なのか」ではないでしょうか。

社会教育指導員 野中久美子

Message for citizen



市長「コラム」



今回はまずは報告から。6月7日に開催された第87回全国市長会議で自治功労表彰が行われ、特別功労表彰(6名)を受けました。永年勤続特別功労表彰1人は和歌山県御坊市の柏木征夫市長(76)さんでした。

総会壇上の隣席という御縁から「健康の秘訣」を伺うと「毎朝、同じ時刻に起きて活動開始すること」とのこと。同じ心得に共鳴し、歓談しました。

日々健やかに仕事に奔走できることそのものが有難く、思えばこの受賞も、支えて下さっている市民の皆様、市職員や関係の皆様のお力添えの賜物です。改めて感謝を申し上げます。

今後もこれまでの経験や実践を礎に、市政発展や教育充実などに粉骨砕身で努めます。

その前日の6月6日は九州梅雨入り宣言でしたが、逆手にとったかのように、あるいは水無

特別自治功労と「信なくば立たず」

市長 横尾 俊彦

月の名のように、雨の無い日が続き、農家の皆さんもご苦労されたと思います。私も気になつて東西南北に田んぼを見に行きました。後半の雨でなんとか田植えも進み安堵しました。

6月市議会閉会前日の19日には、国会閉会を受けた会見で安倍首相は「信なくば立たず」を引用し、「何か指摘があればその都度、真摯に説明責任を果たしていく」とコメント。小泉純一郎元首相の座右の銘でもあるこの言葉は、論語の一節です。

「信」つまり信頼は、政治にも人間関係にも重要であるという教訓です。社会は政治への信頼なしには成り立たないとも言えます。地道な努力、人間力、道義心、一挙手一投足が重要だと多くの碩学が警鐘を鳴らしてきました。「信」に立つ、誠実で真摯な政治行政を確立すべく、日々新たに努めて参ります。